

06年から5年間
米軍資料で判明

オスプレイ事故 58件

23日「岩国基地（山口県岩国市）への陸揚げが計画されている米海兵隊の垂直離着陸機MV2オスプレイの事故が2006年10月～11年9月までの過去5年間で30件発生し、米空軍仕様のCV22オスプレイが同期間に起こした事故28件を合わせると計58件に上ることが米軍の資料で分かりました。ほぼ月に1回は事故が起こっている計算です。

米軍は現在、航空機事故について（1）死者が出るか200万ドル以上の損害が出たりした事故を「クラスA」（2）重傷か50万～200万ドルの損害が出た事故を「クラスB」（3）軽傷か5万～50万ドルの損害を出した事故を「クラスC」などと分類しています。（注）

米海兵隊安全部の公開資料によると、MV22の「クラスA」事故は2件で、内容は夜間訓練中のエンジン収容部からの出火と、機体後部からの乗員の転落死となっています。「クラスB」は、離陸直後に急激に降下し地面にたたきつけられる事故や着陸時に前脚が折れる事故など6件。「クラスC」

は、エンジン収容部からの出火や着陸時の衝撃で負傷者が出るなど22件となっています。また、米空軍安全センターの公開文書によると、CV22の事故は「クラスA」2件、「クラスB」6件、「クラスC」20件の計28件です。

詳しい事故の内容は明らかにされていませんが、「クラスA」の1件は乗員4人が死亡したアフガニスタンでの墜落事故。「クラスB」「クラスC」は整備に関連した事故が多い傾向にあります。

オスプレイは1990年代～2000年代初めの開発・試作段階で墜落事故が多発。今年も4月にMV22がモロッコで、6月にCV22が米フロリダ州で墜落事故を起こしていますが、それ以外にも大小多数の事故が発生していることを示しています。

（注）損害額の規定は09年10月に引き上げ。それ以前は、例えば「クラスA」で100万ドル以上の損害。

2012年7月22日(日)

	クラスA	クラスB	クラスC	計
MV22	2	6	22	30
CV22	2	6	20	28
計	4	12	42	58

東日本地震・12号台風への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。

【郵便振替口座】
0017017198422
名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

新党改革、新党大地・真民主の11党が20日、2012年の政党助成金（年総額320億1433万円）の2回目交付として計80億358万円を受け取りました。うち消費税増税法案の成立を狙う民主、自民、公明3党だけで70億円以上も手にしました。

民主党を離党した小沢一郎元代表らが11日に結成した新党「国民の生活が第一」は、政党助成金交付額が1月1日時点での所属議員数などを基に算出されるため交付されませんでした。

政党助成金の原資は国民1人あたり年250円の税金。支持政党にかかわらず国民の税金を各党が山分けするなど、憲法が保障する思想・信条の自由に違反する制度です。政党本来の財政は、国民との結びつきを通じて自主的につくるべきものです。こうした立場から日本共産党は一貫して政党助成金の廃止を主張し、受け取っていません。

2回目の各党の受け取り額は次の通り。
(千円以下切り捨て)

民主党 41億2607万円 自民党 25億3850万円 公明党 5億6979万円 みんなの党 2億7957万円 社民党 1億9092万円 国民新党 1億1063万円 新党きづな 5189万円

たちあがれ日本 4344万円

新党日本 3400万円 新

党改革 2990万円 新党大

地・真民主 2883万円

2012年7月21日(土)

日本共産党発行
赤旗
日刊●月3,400円
日曜版●月800円

2012, 7, 24 NO. 563

日本共産党

磯城郡議員団だより

芝和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

増交付 0億3000万円
増税 3党（民自公）に7
政 交 政
党 助 助
成 成
金 金
こ と し し
2 2
回 回
目 目

共産党は拒否

消費増税への怒りが渦巻くなか、民主、自民、公明、みんな、社民、国民新、新党きづな、たちあがれ日本、新党日本、

「さよなら原発10万人集会」

「さよなら原発10万人集会」が7月16日に代々木公園で開かれ、全国から17万人が参加。厚生会（土庫病院）友の会の一員として参加（奈良民連から約80名）してきました。

当日は、梅雨前線も北上し、東京は晴天に恵まれました。集会の模様は新聞などに掲載されていますので、17万人の集まりは？渋谷駅から歩いて代々木公園に行っただけですが、駅から会場までデモ行進しているような状態。会場内では、ステージの放送も聞こえず、ただ暑さに耐えているだけ。デモ行進になったら1時間半ぐらいでやっと道路に出られましたが、

行進も歩行者よりも遅いという状態。でも「原発を再稼働させるな」「原発から子どもを守れ」等々ながら3キロのデモコースを半分しか歩く事が出来ませんでした。（帰りの新幹線の時刻に間に合わせるため）

野田首相は公邸前の集会の声を「音」にしか聞こえなかったようですが、しつかりと国民の声を聞きこそ政治家の務めではないでしょうか。17万人の声をどのよう聞いたのでしょうか。集会に参加したある方は「関西規模の集会を」是非行なって欲しいとおられました。

三宅町
池田年夫



白内障の手術

この前、天理よろづ相談所に四日間入院して、左目の白内障の手術を受けてきました。噂で「簡単な手術で短時間で済むよ」とは聞いていたので、恐怖心はありませんでした。ただ、左右の差があった。

手術時間は十五〜二十分位でしょうか、でも始まれば「早く終わって欲しい・・・」と願うばかり。手術中は、白くまばゆい光のまん中に青い固まりが現れ、その周りには時々ピンクや薄紫の綺麗な色が出て来ては消え・・・

森 良子
田原本町議
森 良子



遂げよつ、脱原発！

毎週金曜日に首相官邸前を中心に展開されている原発再稼働に対する抗議行動ですが、時間の経過とともに大分メディアにも載って来ましたね。今年の三月から毎週取り組まれてはこの取り組みですが、政府が大飯原発の再稼働を決めてからは一人また一人と次々に抗議の声が上がって来て、ついには、二十万人を超える行動へと膨らんで来ています。決して組織されたものでは無くて、ネット等を通じて個人個人が自発的に三三五五集まったの事です。まさに、政府の取り組みに対する正直な国民の声その物に他なりません。

こんなになくさんの市

民が街頭に出て声を上げる光景は、我々の国では、めつたに有りませんよ。私が生まれる少し前の六十年安保闘争以来の出来事との事です。この様子、中東でのアラブの春を思い起こしませんか。

こうした中、私も先日、東京は代々木公園で開かれた「さよなら原発10万人集会」に行ってきた。お集まりになりました。おそらくこうしたうねりは、政府が脱原発に耳を傾けるまでとどまる事は無いでしょう。脱原発社会の一日も早い実現を皆の声と力で成し遂げましょう。

川西町議会
議員
芝 和也



史跡池上曾根遺跡

先日、唐古・鍵遺跡整備計画画検討特別委員会の委員のみなさんと一緒に、大阪府和泉市にある池上曾根遺跡を視察してきました。

池上曾根遺跡は、遺跡範囲六〇〇坪内国指定史跡は一一〇坪、購入済範囲は三・五〇坪（史跡公園）です。そこに、大型建物一棟、直径二mの大井戸、竪穴式住居二棟、大環濠などが復元されています。さらに、国指定史跡の外に、府立弥生文化博物館、池上曾根弥生学習館がありました。この三施設を回ると弥生文化の様子、池上曾根遺跡の特徴を理解することができました。学習館では、体験学習が充実していまし

